

#### 白南風小学校 学校だより

令和5年8月30日号 校長 三代 直正

# しらはえっ子

やさしさいっぱいの子 やる気いっぱいの子 元気いっぱいの子

### 2学期が始まりました!

白南風小学校に子どもたちがもどってきました。 2 学期の始まりです。

38日間の夏休みの期間、子どもたちは、それぞれの計画で有意義な日々を過ごせたことと思います。休み中は、ご家庭でのご指導ありがとうございました。

昨日2学期の始業式を次のように行いました。(暑さ対策のためオンラインにて)

|1 開式の言葉 | 2 校長講話 | 3 児童作文発表(5年代表児童) 4 閉式の言葉|

今回の児童作文の発表は、5年生でした。以下内容を紹介します。

二学期にがんばりたいこと

5年 〇(

私は、二学期にがんばりたいことが三つあります。

一つ目は、忘れものをしないことです。一学期は、忘れものをすることが多かったからです。なので毎日ハンカチ、ティッシュ、名札を忘れないようにして、気持ちのよい一日にしたいです。

二つ目にがんばりたいことは、友達と協力し合うということです。 五年生はこれから宿泊体験学習があります。 さわ登りやグループワークなどの活動の中で、友達と助け合いながら協力し合うことをがんばりたいです。

三つ目は、下級生のお手本になれるようにがんばりたいです。特に、大きな声でのあいさつと「だ・い・す・き・さ 掃除」をしっかりとおこないたいです。

これらのことを意識して、高学年として下級生のお手本になれるようにがんばります。 高学年としての自覚がしっかりと感じられる立派な作文発表でした。 校長講話として、次のことを話しました。

- ○「家庭モードから学校モードへの切り替えを」
  - ・早寝早起き朝ごはんそして元気にあいさつ
  - ・45分間の授業に集中
  - ・ていねいで、優しい言葉遣い

特に最初の一週間が大切 学校モードへ切り替えスイッチをオンにしましょう。

- ○「自分の力を発揮する2学期に |
  - ・2 学期は、自分の力を発揮する楽しい学習がたくさんある (運動会、修学旅行、宿泊体験学習、社会科や生活科の郊外学習…)
  - ・楽しい学習は、自分の力を発揮するチャンス
  - ・一人一人が素晴らしい力をもっている。

(計画を立てるのがうまい、意見をまとめるのが得意、 決まりを守って活動できる、質問や意見を考えるのが上手、 相手の気持ちを考えることができる…)

その力は使わないともったいない!

・みんなの力を積み重ねてますます素晴らしい白南風小学校をつくっていこう!

家庭モードから 学校モードへの きりかえをしましょう

自分の力を はっきする 2学期に!

2学期は たのしい学習が いっぱい! 力をだすチャンス



### 平和な未来をつくるのは私たち 8.9平和集会

台風接近のため、8月9日に実施できなかった平和集会を始業式の後に実施しました。 プログラムは、次のとおりです。

1 初めの言葉 2 校長の話 3 平和学習の発表 (4 年生) 4 長崎原爆紙芝居「雲になって消えた」 5 黙祷 6 歌 「クスノキ」 7 終わりの言葉

私は、78年前に被爆された方の言葉「過去の苦しみが忘れ去られつつあるように見えます。忘却を恐れます。忘却が新しい原爆肯定へと流れていくことを恐れます。」(言葉が難しいので、わかりやすく言葉を直して話しました)から平和学習や平和集会をおこなっていく大切さを子供たちに伝えました。次に、今年の広島平和記念式典で小学校6年生が発表した「平和の誓い」の一部を紹介しました。

身近なところにたくさんの平和があること。そして、自分たちにできることがたくさんあること。身近にある平和をつないでいくために一人一人が考えなければいけないことを広島の子供たちの言葉から、理解してほしかったからです。



4年生の発表内容は、6月に長崎での学習をまとめたものでした。平和案内人の方と一緒に平和公園、爆心地公園、原爆資料館をめぐり、見たり聞いたりできたことは、4年生の子供たちの心にしっかりと残ったようです。そのこ

とが今回の発表にもしっかり生かされていました。

過去に起こったことを変えることはできませんが、未来は作ることはできます。 白南風小学校の子供たち一人一人が、平和な未来をつくる気持ちをもち続けられるよう

日用風小子校の子供たち一人一人か、平和な木米をつくる気持ちをもち続けられるよに、これからも平和について学習する機会をつくっていきます。

## 大山祇神社例大祭におじゃましました







8.9 長崎原爆の日

平和公園

平和集会

平和祈念像の前で 集会を行いました

原子爆弾

8月26日に行われた大山祇神社例大祭におじゃましました。

9:30からの例大祭に続いて、10:00からは、御神輿の巡行もありました。荒天やコロナの関係で5年ぶりということもあり、参加している子供たちはもちろんのこと、大人の方も大変楽しみにされていたようでした。大きな御神輿の後を法被にねじり鉢巻きをしめた子供神輿が山祇のまちを巡行する様子は、とてもにぎやかで「お祭りっていいな」と感じました。子供たちにとって、夏休みの楽しい思い出の一つとなったことでしょう。